

(別紙2)

## 2. 目標達成計画

事業所名 ラ・フォート狭山池

作成日 令和 5年 4月 22日

### 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	No. 6	事業所の年間計画に身体拘束に関する研修を位置づけ、研修の実施により、各職員のスキル向上に繋げ、より良いサービスが実施出来るようにする。	研修計画に身体拘束の内容を加え実施する。	外部研修などに参加を行い、その内容をスタッフに伝達する事により職員のスキル向上に繋げていく。	6ヶ月
2	No. 26	モニタリングを記録し、介護計画の見直しに反映する。	モニタリングの記録を実施する。	介護計画を作成する際には、各関係者や家族に意見を聞き、定期的なモニタリングを実施する。	6ヶ月
3	No. 35	法人本部で備蓄する事もさることながら、事業所でも備蓄品を用意する事が望ましい。又地域住民の協力が得られるように、運営推進会議で話し合いを行う。	非常時に地域との連携をとれるようにする。非常時に必要な水と食料を備蓄する。	運営推進会議等で地区長等に協力していただけるように要請を行う。水と食料を備蓄出来る場所を検討する。	6ヶ月
4	No. 40	月に数回でも利用者が希望する食事の提供が出来るような取り組みをする。	希望を聞き入れた食事の提供を考える	入居者の希望を聞きデリバリーなども活用しながら希望の食事を提供できる機会を増やしていく。	6ヶ月
5	No. 49	コロナ過で外出が難しい状況にあるが、閉じこもりとにならない方法など、利用者がストレスと感じる事が無いような取り組みをする。	外出の機会を増やす	外部との接触がないような外出機会（ドライブ等）を実施する。	6ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。